

洛和会

小中学校へ本紙寄贈

京都市立239校 1年分、新年度も



京都新聞購読の目録を生田教育長(左)に手渡す洛和会の矢野理事長—京都市中京区・市役所 撮影・船越正宏

0万円の目録を贈った。生田義久教育長は「言語活動を教育の重点に挙げており、活用していきたい」と礼を述べた。

矢野理事長は「パソコンでは選んだ情報しか読まないが、一面にいろいろな記事が掲載されている新聞は俯瞰的な学習効果が期待できる。文字に親しんでほしい」と話した。

(藤松奈美)

学校図書館で新聞を活用してもらうため、医療法人社団「洛和会(京都市中京区)」が2014年度も京都新聞朝刊を京都市立の166小学校と73中学校の全てに寄贈する。寄付受納式が14日、中京区

の市役所であった。洛和会は、読解力の向上や言語活動の充実で新聞の活用を盛り込んだ新指導要領が実施された11年度から、寄贈を続けている。式では、矢野一郎理事長が1年分の約34